



秋の訪れを告げる、白銀の穂…

パンパスグラスが見頃を迎えました。



2011年8月30日撮影

8月下旬までは猛暑が続きましたが、昨今、急速に秋を思わせる気候となりました。国営ひたち海浜公園では早くも初秋の風物詩『パンパスグラス』が見頃を迎えています。

パンパスグラスの魅力の一つは、その大きさです。4メートルにも達する姿はまるで“スキのオバケ”のようで、見る人を圧倒します。もう一つの魅力は、銀白色に輝く穂の美しさ。空に伸びる大きな穂が、太陽の光を浴びて輝く様子は、澄んだ秋空に良く映えます。

パンパスグラスはサイクリングコースの「ぴょんぴょんサークル」付近で、間近に見上げることができます。また、「大草原北東側」では『桃色パンパス』も咲き始めており、2種類のパンパスグラスと空が創り出す秋の景色をお楽しみいただけます。

#### お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

## 海浜公園の初秋の風物詩

# パンパスグラス

イネ科コルタデリア属の多年草  
別名：シロガネヨシ  
原産地：南米（ブラジル・アルゼンチン）  
花言葉：光輝

茂みを作る常緑のイネ科植物で、晩夏に銀白色の羽毛状の円錐花序（花穂）をつけます。花穂の見頃は9月上旬から10月上旬ごろまで。高さは4mに達し、大きなものは6mにも及びます。名前の由来は、英名で南米の大草原（パンパス）に生えている草（グラス）という意味です。



見頃：9月上旬～  
10月上旬



2011年8月30日撮影



### サイクリングコースびよんびよんサークル

面積：580㎡(サークル面積)

株数：10か所40株

ただ今見頃を迎えています。

サイクリングを楽しみながら、パンパスグラスを間近でご覧いただけます。



大草原北東側 株数：49か所196株 これから見頃を迎えます。

大草原に生えるパンパスグラスはびよんびよんサークルのパンパスグラスより2週間程度遅れて花穂をつけます。花穂が桃色の「桃色パンパス」という種類もあります。



薄い桃色の花穂のパンパスグラス